

# 議会市民懇談会報告書

令和2年6月17日

山陽小野田市議会議長 小 野 泰 様

産業建設常任委員長 中 村 博 行

令和2年2月18日開催の議会市民懇談会の実施状況について下記のとおり報告いたします。

## 記

1 開催日時

令和2年2月18日（火）午前10時10分～午前11時25分

2 開催場所

第1委員会室

3 申請団体等名称

まちづくり会議 Mirai

4 参加者人数（市民）

6人

5 テーマ

山陽小野田市地方卸売市場の件

6 担当議員

産業建設常任委員会（ 中村 博行 ）（ 藤岡 修美 ）（ 岡山 明 ）  
（ 高松 秀樹 ）（ 恒松 恵子 ）（ 宮本 政志 ）  
（ 森山 喜久 ）

7 懇談会次第

- （1） 開会挨拶
- （2） 意見交換
- （3） 閉会挨拶

## 8 意見交換の主な内容

- [市 民] 1月10日の産業建設常任委員会に出された資料と私が提出した資料を見比べると売掛金と買掛金にかい離がある。検査報告書にも台帳に数字のかい離があると書かれていて、どれが正しいのか、どれが偽造されたものか委員会で追求してほしい。
- [市 民] 検査報告書の内容から、一方が正しければ粉飾決算、もう片方が正しければ所得隠しということで、いずれにしろ刑事事件にもなりかねない事案なのかなと思っているが、この辺の認識をどのように受け止めているのか。
- [議 員] 行政が率先しきちんとやってくれるのであれば問題ないと思う。しかしそうでなければ我々議会としてできることをしっかりやっていく必要があるというふうには感じている。
- [議 員] 参考人招致を求めて、できるところからやっていきたい。御指摘をいただいた点が多々あるので、そういった点をただしていきたいと思う。
- [市 民] 参考人招致をすべきと私たちが考える人を提案したい。深井社長、前社長、差入保証金を出したとされる相手会社の社長、顧問税理士、監査依頼をした税理士である。
- [市 民] 特定の間屋、量販店のバイヤーも参考人の招致をお願いしたい。
- [市 民] 株主の立場と会社運営する取締役の立場と監督する行政の立場、この三つが一つになっているという矛盾が生じている。今、彼らは役人としての行動しかとっておらず、会社の利益を守る株主であり、会社を守る先頭に立つ取締役としての判断、アクションを起こしてない。これは大きな問題だと思っている。中央青果が損害賠償請求をされたらどうするのかと思う。答弁のときにどの立場か明確にしながら進めてもらいたい。チェック機能を作らせる働き掛けを行政に求めていただきたいと思います。
- [市 民] 深井次長が委員会に出て、例えば取引台帳含めて帳簿類は全て公表しているから、是非見に来てくださいと言ったが、委員会として見に行ったか。
- [議 員] 委員会としては見に行っていない。
- [市 民] 出荷奨励金について、執行部に全農との契約はいつなのか聞いたが、一切回答はない。出荷奨励金についても曖昧なところがあるような気がする。議会でそれは追及できると思う。
- [市 民] 中央青果と青果販売の社長が同一であり、市場の取引で青果販売優先の取引をしていた、差別をしていたという事例もあり、業者が市場から離れていったという経過もあるみたいだ。市場運営そのものが不正常になっている一番大きな原因の中に青果販売の存在もあったのではないかと。それを行政主導で作っていたのが問題だと思っている。中央青果が話題

になるのは第三セクターだからである。前社長のときは前社長の責任だと声を上げていけばいいが、行政が一体となって中央青果を運営しているという危機感が見えない。何の対策も取られていない。委員会の審査そのものがおかしな審査になっているとしか思えない。

[市 民] 12月に監査経過の報告があった。それを委員会に報告するまで何をしていたのか、よく分からない。結局精査をしていたという話だが、精査をした後にどうしますと答弁もなかった。委託料の16万5,000円は何のために使ったのかって話になる。これは監査できませんって書いてある。この監査報告そのものをどう取り扱うかがよく見えない。正していくためにきちんと議会が現状をつかまないと駄目である。

[市 民] こちらのメンバーの中からはいろいろな発言があったが、結局私たちは議場に入れば単なる傍聴人である。産業建設委員会でこれまで市場の問題について取り組んでもらってきたと思っている。今日を踏まえてより一層加速して取り組んでもらいたい。